

【高橋館長からのメッセージ】

皆様、はじめまして。4月より夢の島熱帯植物館に赴任いたしました高橋と申します。前館長が尽力して進めてきた、楽しく夢のある植物館を引き続き目指してまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、3月23日に新木場地区の関係団体が協力して行っている、第14回新木場清掃祭に初めて参加し、清掃作業や防災の体験をしてまいりました。ご存知の方も多くいらっしゃると思いますが、当館が位置する都立夢の島公園は、2020年オリンピック・パラリンピックのアーチェリー会場となっております。今後開催にむけ、国内外から多くの方が、この新木場地区に足を運ばれることが予想されます。地域の方々と輪を大切にしながら、皆様楽しんで頂ける施設を目指してまいります。

春分の日には都心でも雪が舞い、冷たい雨も降りましたが、その後は気温も上昇、桜も開花し、日に日に春を感じています。公園では、4月28日に花壇コンクールが開催予定で、植物館でも様々な季節イベントを行います。皆様の御来館をお待ちしております。

館長 高橋 将



季節イベントの紹介（イベント・展示担当：関）

今年も夢の島にイースターエッグが現れます。写真撮影コーナーの他、ウサギやタマゴにちなんだ植物展示、週末には関連イベントも開催致します。月末からいよいよゴールデンウィークイベントがスタート！様々なイベントをご用意しています。心地よい春のお散歩がてら、植物館に足をお運び下さい。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

- 【4月の企画展】 「夢の島イースター」(3/27~4/22)
- 《関連イベント》 「エッグレース」(4/7,8) 「エッグハント」(4/7,8)
- 「イースターアレンジ教室」(予約制)(4/15)
- 《季節イベント》 「ウィークエンドコンサート」(4/7,21)
- 「ハーブの学校」(予約制)(4/8) 「森の学校」(予約制)(4/14)
- 「フラワーアレンジメントを作ろう！」(予約制)(4/29,30)
- 「スペシャル春のコンサート」(4/29) 「ベリーダンスステージ」(4/30)
- 《参加説明会》 「花壇コンクール説明会」(4/7)

★詳しくはイベントチラシで。または夢の島熱帯植物館にお問い合わせください。

温室内で見られる植物の紹介（植物館植栽担当：横平）

当館ではガンダルサという別名で呼んでいましたが、正式な和名は「キダチキツネノマゴ」です。華やかな色彩の花が多いと思われる熱帯植物にしては、花が小さく全体的に地味なせいか、あまり注目されていませんでした。

キツネノマゴ科の常緑低木で高さ 1.5メートルほどになり、中国南部から東南アジアにかけて分布しています。

この花は大きさ約 1センチ、白地に淡い紅紫色の斑点模様が入った唇形で、先端や上部の葉腋に穂状につきます。咲き始めは 2 つある唇形の上部の中に 2本の雄しべが納まっていて、時間が経つにつれ、その雄しべが外に出てきてまるで耳か手のように可愛い姿になります。枝は紫色を帯び、そこから続く葉脈も紫色を帯びていて、特に葉裏は葉の明るい緑色に映えます。花や葉が上品で落ち着きのある色合いや形で美しく、十分に観賞価値もあると思います。

自生地では咳止め、痛み止め、リュウマチ等の薬用植物として有名です。当館では、11月から4月頃まで周期的に開花して長く楽しめます。



▲キダチキツネノマゴ (キツネノマゴ科)

花と葉裏▶

今月の花と実



▲レッドジンジャー



▲コクリオステマ・オドラティッシムム



▲レンプ

♪ この時期の人気者 ♪

春になると元気になるのは人も植物も一緒。カカオ、レンプ、ホウガンボク、ジャボチカバなど、熱帯果樹が次々に開花します。只今展示中のイースターにちなんだ植物は、タマゴやウサギを彷彿とさせます。食虫植物のミニカキグサは、「ウサギの顔」にそっくりな花。可愛いその姿を撮影しようとカメラを構えてしゃがむお客様の姿も、なぜかウサギに似てる?!

【サービスマン】  
4/1~4/31  
一杯無茶